

花まるたより

2021.06



夏休みの過ごし方

コロナに不安を抱きながら迎える二回目の夏休みが、もうすぐやってきます。ワクチン接種の拡大にともなって、夜が明けるように暗黒から少しずつ薄明が広がってはいくでしょう。しかし、まだまだ外を安易に出歩くことは憚られる。「この夏どうしよう」とお考えの方も多いでしょう。

もちろん全員PCR検査や抗原検査で陰性確認をして、バブル方式（そこに関わるメンバー以外、外部の人とは接触させない）を採用するイベントは安全度が高いので、そのようなチャンスを見つけて参加させれば、心配は少なくすみます。花まるのサマースクールもその一つです。では、家庭では具体案として何が考えられるか。家族だけでのキャンプは、ほぼまったく問題ない。しかし、子どもの心の安定に必要な、友達とくっついているゴニョゴニョキャラクターのぬくもり時間がとれません。私のアイデアは、三家族くらいできちんと取り決めして、一つの家族として一緒にキャンプなどをする事です。前もっての陰性確認があると安心度も高いでしょう。これなら、くっついて遊んだり一緒に寝たりという時間をたっぷりとれます。各家庭は外の人間との接触を避けることに責任を持つし、万が一

誰かが感染してしまっても、家族の一員の問題として協力する。言わば「三家族バブル方式」、または「大家族計画」です。元々、複数家族の親全員でみんなの子どもたちを育てるという深いお付き合いのあるご家庭では、お母さんの心の安定度がさがる高いなと感じていたことから思いつきました。ご一考ください。

ところで、家族旅行などのイベントには、どういう意味があるか考えたことはありますか。何となく「思い出作り」とか、「楽しいから」という答えが返ってきてしまうが、よく考えると小さくない出費もあるし、迷子や怪我を心配してハラハラしたりイライラしたり、結構なストレスもあります。それなのに、なぜ行くのでしょうか。みんなも行くから？実はこれは、大学生時代の私の疑問の一つです。私自身、幼児期の旅などほとんど覚えていないし、高学年以降にもなると、親との旅行より部活や友達との時間の方が何倍も楽しかったし。一体何のためなのだろう、と。

これについて、ブランドプロデューサーでシバジム社長の柴田陽子さんが、参考になることをおっしゃっていました。自身が

猛烈に働く母で時間が極めて限られているからこそ、子育てで力を注いでいることが、イベントなのだと。限定された時間でも「記憶に残るイベント」になるように、旅にせよ誕生日パーティーにせよ、工夫を凝らし頑張るのだそうです。そしてそれは何のためかという点、自分の幸せ感、親には可愛がられたなという自信などを感じるときに、人は必ずエピソードの記憶とともにあるから、ということでした。確かにそうだなと深く感じ入りました。たとえば先月号で書いた、父との初めてのキャッチボールの記憶などは、私がいかに切実に心の底で求め過ぎていたから戸惑ったという当時の現実こそあれ、結局は、私の幸せ感の核を形成する確かな1ピースになっています。そのエピソードの背景に、母の深い慈愛、父の優しさを感じるからです。

雪が、芯になる物質が存在するおかげで結晶するように、イベントエピソードの断片的記憶があるおかげで、幸せが、確かに感じられるものとして人の心に構成される。柴田さんのお話を伺っていて、家族旅行とはつまり、そういう確かな意義があるなと感じたのです。実際、うちの妻が何度も話題にする家族5人の旅のエピソード

新刊情報

『マンガでわかる！ 10才までに覚えたい
科学のふしぎ 250』

高濱 正伸・高橋 広樹・川幡 智佳 監修（永岡書店）



「マンガでわかる！10才までに」シリーズに、「科学のふしぎ」が登場。「なんで雨ってふってくるの？」「なんでエアコンから冷たい空気が出てくるの？」「お腹がグウってなるのなんで？」「鏡ってなんでうつるの？」「菌もウイルスもどっちもバイキンなの？」「なんで水のなかで呼吸できないの？」「星っていつくあるの？」「宇宙ってどこまで続いているの？」「……理科が苦手な子、学び始めの子、身のまわりにあるふしぎの秘密を知りたい子に最適な超入門教材！笑いながら科学にふれられ、自然に知識が身につきます。

『オンラインを駆使した中学受験 2.0』

～中学受験を魔界にしない！合格×親子の幸せを叶える！～

伊藤 潤 著（エッセンシャル出版社）



今や、中学受験は、魔界化しています。あまり考えずに、一旦足を踏みいれてしまうと、不安と仕組みに惑わされ、気がつくやうに様々な犠牲を払いながら、必死に合格を目指してしまふような状態になってしまうことも多いのが現状です。本書では、小学生時代に家族で得られる豊かさや幸せを諦めず、受験業界側の都合に合わせてきたことを辞めて、中学受験を通じて、子どもも家族もともに成長するための方法をお伝えします。中学受験を始める前のご家庭、中学受験を迎えているご家庭のための必読書です。

があります。確か1970年の万博のときだったと思いますが、自家用車で移動中に、二人いる弟の兄の方が車中でおもしろいをしてしまった。大騒ぎとなったが、車の長旅なので仕方なく、昔の新聞社の旗のように車のアンテナにパンツを干しながら行った、というものです。それを語るとき、妻は確かにとても穏やかな笑顔に満ちます。そのエピソードを語ることで、「5人で一つ」だった家族の温かさが実感として蘇るからでしょう。

さて、夏休みの現実とは、旅先よりも家(の中で過ごす時間の方が長い人が多いでしょう。その時間をどう充実させるか。ゲームやYouTubeばかりでない、確かに子どもたちの成長に寄与する時間を過ごさせてあげたい。具体策をいくつかお持ちでしょうか。

これについては、中島さち子さんとの対談で出た話題が参考になりそうです。中島さんは、女子で数学オリンピックの金メダル受賞者は、ずっと長い間彼女一人しかいなかったという才あふれる人物。雑誌での対談で出たのは、女子の数学力の問題でした。問題意識としては、なぜ高校段階からいまでくると、数学は男子の方が得意になるのかということでした。中島さん曰く、思春期にもなると、スピードや点数や勝ち負けを競い合うことを、女子は嫌う傾向がある。しかし、「誰かを助ける」ため

とか「日々の生活を改善する」ためとかに数学が役に立つという視点で、数学ワークショップなどをやる女子こそ目が輝く。そして「自由研究」として数学と生活の関わりを研究させたりすると、むしろ女子たちがすごく良い研究発表をする、というものでした。そうかもしれないとならずきながらお話を聞いていたのですが、私が心を奪われたのは、彼女の口から何度も出る「数学の創造的楽しさ・喜び」という言葉でした。

わかったような気持ちになって当日は終わったのですが、私のなかでは「いや待てよ。所詮『入試問題対策屋』として算数・数学を見つめ仕事をしてきた自分は、数学の研究者としての醍醐味を、知らないまま仕事をしてきたのかもしいない」という自己懷疑が膨らんできました。そこで、ある日たまたま同じフロアで(PC打ち込みの)仕事をしていた、「いいいも」の井本陽久先生に、「中島さんは何度も『数学の創造的な面』って言うんだけど、思い当たることありますか?」と聞いたのです。

すると、井本氏は、自身が長年、栄光学園で行ってきた、ある問題からどんな問題自体を変更したり、そのたびに解答をあらゆる角度から吟味したりする指導法を、丁寧に教えてくれました。それは、眠かった目がバチッと覚める、深くてももしろくてオリジナリティの高い、唯一無二の授業の仕方でした。さすがだと感じ、私の

役割は、中島さんや井本先生のような本物の中の本物が親しくしてくれている幸運を活かして、多くの子どもたちに、創造的な数学の喜びを伝えることだと感じました。

創造性という点で、間違いなく子どもたちに伝えられる一つの方法は「問題を自ら作る喜び」を経験させることです。人間の理解度には段階があります。「授業を聞いて何となくわかる」からスタートして「間違いなくしっかり理解できたと感じる」「スラスラ解ける」となり、最後は「他人に大事なポイントを含め説明できる」というのと並んで「自ら問題を作ることができる」というレベルに達します。最初は、迷路からが作りやすいでしょう。続いて、なぞペーのようなパズル(特に初心者には、ナンバリングとスクエアパズルがお勧めです)。

もうこの段階で、最高難度の問題でも作成できますが、親子の出題合戦などを通じて、多様なパズルや、いま流行りの謎解き、普通の算数の文章題問題など、創作を自由に楽しんでほしいと思います。私の長年の経験からしても、問題作成を楽しんだ子は、ほぼ間違いなくあと伸びしたなと感じています。長い夏休みを有意義に楽しく過ごす一つの方法として、参考になさってください。

高濱 正伸

タカハマチャンネル特別編
パズルを作ろう!
問題を作ろう!



『はじめての哲学的思考』

高濱の本棚

苫野一徳 著
(筑摩書房)

花まるだより 2021年6月号
(令和3年6月15日発行)

編集・発行 株式会社こうゆう
花まる学習会
発行人 高濱 正伸
企画・編集 久慈 菜津紀
編集 金井 彩・清田 奈南
坂田 翔・高橋 奈穂
デザイン 春日 梨沙
印刷 アークランド株式会社



人生を自分のものとして引き寄せ、充実感を持って生きていくために読んでほしい一冊。「哲学することの価値を明示し、具体的な思考の進め方を平易な言葉で提示している。ここに書かれた「一般化の罠」や「問い方のマジック」に引っかかり、混迷する大人たちの何と多いことか。「共通理解志向型対話」や「本質観取」などの哲学対話のやり方も、具体的に参考になる。(高濱)

7/20(火) 21:00 ~ 22:30
【シリーズ】社会でメシが食える実力を伸ばす(3)
夏休みの過ごし方



アーカイブ配信: 7/26(月) ~

花まる学習会の会員の方は、アーカイブ配信を無料でご覧いただけます。

1～3年生向け



夏休みだけの！ 夏期特別授業

夏休みだけの特別コンテンツが盛りだくさん！
実際に授業で取り組む問題と、その目的を紹介します。

国語

「書き言葉」を楽しむ

「国語なぞペー」「文章化」「映像化」の3部構成で、「書き言葉」における様々な表現方法を学んでいきます。互いに発見したこと、書いたものを共有することで、その魅力を味わうコンテンツです。1年生は、夏期特別授業3日目に初めて作文を書きます。2～3年生にとっても、「他者に伝わる、破たんのない日本語を書く」という意味で、より鍛えられ、普段の作文に活かすことができる内容になっています。

国語なぞペー

長文読解の要ともいえる「文同士の論理関係の把握」をテーマに、問題に取り組んでもらいます。「おなかがいなくて、泣いていた私を、先生がお母さんと呼びに行ってくれた。」という文章を読んで「おかしい」と思えるか。論理的に正しい文章が、文章の正誤を判断する基準としてどのくらいのレベルでインプットされているか、ということが、その人の読解力を左右します。普段の会話に登場する「ても」「ので」といった接続助詞から始まり、最終日には接続詞を用いての問題が登場します。擬音語、擬態語、比喩といった、書き言葉をより豊かにする表現技法も学びます。

普段の日常会話では、なかなか「表現の工夫」にまでは行きつかないことが多いと思いますが、集団授業の中で、他の子の表現を味わうことで、言葉の世界が広がります。

文章化

絵を見て、それを言葉で描写します。普段の授業で行っている『たこマン』を素材にすることで、考えやすく、前向きに取り組めます。皆の前で発表する前に、主語・述語がそろっているか、係り受けの関係がねじれていないか、よりふさわしい言葉はないかを模索します。普段の口頭発表より一歩踏み込んで、自分の考えを吟味する時間にもなるでしょう。

映像化

韻文を読んで、文章に書かれている要素を「過不足なく」絵にします。ただ適当に読むのではなく、一字一句読み落とすことなく精読し、かつ、情景をイメージする力が必要になります。絵にしてもらうことで、どこまでイメージができていないかが一目瞭然です。手持ちの知識を動員しつつ最大限のイメージを働かせているか。物語や小説の読解においてまず必要になってくる力です。



算数

数・量のボリューム感をとらえ、 算数の基礎となる概念を身につける

算数では、①単位感覚を養う、②手を動かす習慣をつける、という2つのテーマを扱います。高学年以降の「割合」や「立体問題」に立ち向かう基礎となる力を、あくまでも「主体的に」鍛えます。2～3年生は分数も扱います。学校で習っていないくても、やり方次第で分数の概念を「なあって」と理解できるものです。

① 単位感覚を養う

なかなか身につかない…という悩みも多く聞かれる単位換算の分野。ある程度の反復は必要ですが、実は根深いのは原体験不足です。「牛乳パック1本分は1L」と言われてもぴんと来ない、量感で考えれば明らかに間違っているのに気づけないといったことは、現場で見ていることです。

夏期特別授業では、耳から入った音を口に出して記憶することが得意な幼児期の特性を利用し、単位換算を「音」で覚えます。また、「重さ」「長さ」「体積」に関連する身近なものを思い浮かべることで、量の感覚を確かなものにします。生活の中で単位に触れることも大事です。2～3年生は、単位換算の問題にも挑戦します。

単位換算

【重さ】1000mgは1g
1000gは1kg
1000kgは1t

【長さ】10mmは1cm
100cmは1m
1000mは1km

【体積】100mLは1dL
10dLは1L
1Lは1000mL

問題に挑戦しよう。

⑤ レベル①

(1) 1Lは______cc
(2) 10ccは______L
(3) 1ccは______L
(4) 100ccは______L
(5) 1Lは______cc
(6) 1000ccは______L

⑥ レベル②

(7) 4Lは______cc
(8) 50ccは______L
(9) 6ccは______L
(10) 900ccは______L
(11) 3Lは______cc
(12) 8000ccは______L

⑦ レベル③

(13) 16Lは______cc
(14) 300ccは______L
(15) 30ccは______L
(16) 2000ccは______L
(17) 7Lは______cc
(18) 1000Lは______cc

② 手を動かして考える「算数」

平面と立体の作図に取り組みます。思考センスに優れていても、頭の中のイメージをささっと目の前の紙に描くことができないとテンポよく考えを進めていくことができません。平面では、点と点を素早く結ぶことで、先を見通して思った通りに手を動かす力を養います。立体の図形の足りない部分を補うことは、見えないものをイメージする力につながります。

算数問題①

図にある図形に、点と点を結んで、図形を作ってください。

⑤ レベル①

⑥ レベル②

図形で考える算数

図形を組み立ててみましょう。

A

C

B

G

E

③ 算数重点分野

1年生

数え上げや平面図形、時計の問題に取り組みます。「数え上げ」は、算数の基礎的能力を高めるために一番大切だと言われています。また、生活に直接関わるものでありながら、1年生にとって壁になりやすい「時計」の問題も取り入れました。

2～3年生

「分数」を学びます。ケーキやピザをわけるといった身近なもので考えることで、簡単に概念を理解することができます。楽しく覚えたことは忘れにくいものです。この楽しさが、高学年以降の前向きに学習に取り組む姿勢につながります。

⑤ レベル①

時計の時刻を教えてください。

⑥ レベル②

時計の時刻を教えてください。

⑦ レベル③

時計の時刻を教えてください。

⑧ レベル④

図形の面積を求めよう。

⑨ レベル⑤

図形の面積を求めよう。

⑩ レベル⑥

図形の面積を求めよう。

※年中・年長・高学年コースは、通常授業を行います

【一生、自由研究】野外では林や空き地の探索、室内では読書と書き物をよくしていました。文字が読めなくなって日が暮れたことに気づいたり、自転車をおぼて帰ったりするほど没頭する子でした。心の赴くまま、自由に探究し楽しんでいきたい。そういう自分の特性をエンジンに生きていこうと思います。一大塚由香（ビーボー）

“職人”の無人島レポート

その4

開拓団受け入れに向けて、カトパンとともに無人島へ向かった“職人”こと、橋本。 “職人”による無人島レポートをお送りします。

水不足（来島）

サバイバルにおいて、「3の法則」というものがある。

空気がないと、3分間しか生きられない。
体温がないと、3時間しか生きられない。
水分がないと、3日間しか生きられない。
食料がないと、3週間しか生きられない。

これによると、「無人島で水がない」という今の状況は、3日後まで生きられるかどうかかわからない程度に危機的な状況だといえる。大人一人が1日に必要とする水分をおよそ2ℓとして、1泊2日で4ℓ、二人分で8ℓのビハインドだ。どうしよう。

ただ、実際にはそれほど危機的な状況ではなかった。カトパンも私も、個人的に2ℓ程度のスポーツドリンクやお茶のペットボトルを用意していたからである。加えて私のバックパックには、非常用の経口補水液が500ml常備してあった。ただ、命の危険はないといっても、生活水がない状態はそれなりに不便だ。手や顔を洗ったり歯を磨いたりする水はすべて海水でやることになるし、なにより、真水がないと料理ができない。今夜は鍋なのだし。うーん、究極のボカ

リチゲか、至高の麦茶チゲか、迷うなー、と悩んでいたら、カトパンが島に残っていた物資の中から2ℓの水を見つけ、水問題に決着がついた。ただ、この一時的な水への危機感、後に我々にあるアイデアをもたらすことになる。

ひとしきり騒いだあと、拠点作りに入る。まずはテントを張り、濡れては困る荷物をすべて中に運び込んだ。次は、薪拾いをしておく。薪は、火を熾すときに集め始めるのでは遅い場合がある。野営では、天気が急変して乾いた薪が手に入らず、どうやっても火が熾せない、という状況がたまにあるからだ。そんなときは、ひもじい気持ちで寝るしかなくなる。アウトドアの教本には、必ず火の熾し方が書いてあるものだが、薪を集めるタイミングについての言及は、まずない。薪は「野営地についたらすぐ」集めておいた方がいいと思っている。

拠点を固めたあとは、いよいよ作業だ。今回の目的は、第1次開拓団のための整備と、地図のテスト、島内の状況の把握である。まず、日が高いうちに島の内部に入ってみようということになった。

自作した1/2500地図が使い物

になるのか。それを試すために、島の頂上を目指すことにした。ある程度の距離があり、今後行く可能性が高い場所であれば、道中の安全確認も兼ねることができ。地図上で、おおよその現在地と頂上をコンパスで結ぶと、直線距離で175mだった。この間に6本の等高線が入るので、高低差60m、平均斜度は約35%になる。急な崖などは読み取れないので、この直線的なルートで行くことにした。ハイカットのブーツに履き替え、鉋とファーストエイドバックを腰に下げ、準備を整える。

(つづく)



花まる子ども冒険島（来島）

夢も哲学も人生のすべてが詰まった無人島で、究極の野外体験を！
花まる学習会が開催する野外体験企画として、「100年続く世界の子どもの冒険島」を目指し、鋭意準備中です。

カトパン 加藤 崇彰

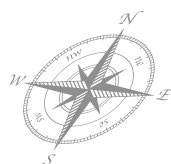
花まる学習会 無人島プロジェクト責任者。学生時代から、花まるの野外体験に深く関わってきた。現在は広島県へ移り住み、オンライン教室の教室長を務めながら、開拓団の受け入れや無人島開拓の準備を進めている。



職人 橋本 一馬

花まる学習会神奈川ブロック教室長。前職が家具職人だった経歴から、「職人」のミドルネームを持つ。その経験を元に、野外体験「ものづくりの国」、オンライン工作教室など、独特なイベントを担当している。家具製作技能士、狩猟免許など、ちょっと変わった資格や経歴を活かし、「メシが食える大人」に独自の視点でアプローチを行うことが好き。今回、趣味のキャンプ経験を買われ、無人島開拓に喜んで参加した。





花まる学習会・スクールF卒業生のその後に迫る企画。
第3回は「伝説の卒業生」のインタビュー第2弾をダイジェストでお届けします！

ようこそ先輩！！



飯村 真慈さん

【花まる学習会】用賀教室（小学3～4年生）

＊担当教室長：竹谷 和

【スクールF C】用賀校（小学5～6年生）・スーパー算数

【進路】渋谷教育学園幕張中学校・高等学校→東京医科

歯科大学医学部

【将来の目標】医者

■独特な勉強法は「おもしろさ」重視

高濱 現役で医学部に合格、どんな勉強をしていたの？

飯村 特別なことは全然……。塾や家庭教師を利用した科目もありますが、基本は学校の勉強です。数学は、いろいろな学校の過去問を解きまくって問題集代わりにしていました。同じ単元からたくさん出る問題集はおもしろくなくて、すぐにやりたくなくなっちゃった。

高 過去問は実力テストだもんね。つつがなく、「これを順番にやれば、この1冊をやり遂げれば合格しますよ」みたいな勉強はダメで、何が出るかわからない感じがいいんだ。おもしろさから入っていくところがいینه。

飯 解き直したかもできないです。解き直してわかるのは当たり前じゃないですか。

高 あはは！それはおもしろい！じゃあ、一発勝負

で、自分でやり切れるかに賭けてるんだ。これは「真剣勝負法」みたいなやつだな。「自分の力でやる」ことにこだわってる真慈らしい学習法。要するに、テーマは主体性だな。

飯 解いて、答え合わせして……ただ、解説読むのも苦手なんで、答え合わせしてバツだったら、もう一回やり直します。できるまでやる。FCに通っていたころは、スーパ算（スーパー算数）の教材がおもしろかったですね。やっぱり、難しい問題を解いて、解ければおもしろい。

高 あー、常にやっぱりそこなんだな。難しければ難しいほど、解けるとおもしろい。結構キーワードなんだよね。絶対伸びるな！って思う子の特徴だよ。

■好きなものとはことん

高 真慈といえば「魚」だよな。よく「これ、さばいたんです」って写真を見せてもらって、いたんだけれど、意味わかんないくらい大きい魚とかさばいたりしてて。

飯 一回やってみたら、魚さばくのってすごくおもしろいかなって。いろいろ買ってもうようつになりました。魚屋さんの知り合いも増えてきて、品川区がやっていたマグロの解体ショーで会った卸屋さんには、もうかれこれ10年以上、通わせてもらっています。

高 マグロの卸屋さんと仲良くなるっていい

うね、これで十分「普通」じゃない感じが出ています。親がすごいよね、本人の関心に注目させている感じが。真慈は魚、弟のKはとかけて……変な兄弟（笑）医学部に行こうと思ったのはいつなの？

飯 高2ぐらいですかね。離島で働きたいなあと思ったら、仕事ないなと思って。じゃあ、医者になるかって。

高 離島で働きたかったんだ。それは、釣りが目的？

飯 そう。

高（笑）もう、あくまで「釣り」メインだな。お前の人生。ちなみに、無人島の魚大臣に任命しているの、「これは食える魚か」とか「とり方」とか、子どもたちに指導してもらおうと思ってますから。なんなら、大人たちのキャンプで「捌き方」とか。任せるから、ちょっと勉強しておいてね。

■お母さんはどんな人？

高 ここが重要！お母さんはどんな人ですか？

飯 なんでもやらせてくれますね。お父さんも、そんなに僕らにアーだこうだ言ってることはないです。さすがに休学の話は「えー」って言ってましたけど。お父さんは、「本気でやるの？」って。

高 そらそつだ、普通「やめてくれよ」だよな。

まだ決まっていなくても、1年休学して青ヶ島に行きたいんだよね。それにしても、お母さんはなんであんな人になったんだろ？器がでかい子ばかり3人が育ったところの感じがすごくて。6年生で受験生なのにサマーに行かせてくれるし。普通、「社会もう終わったの？理科はもう終わったの？」とか口出しするもん。受験のとき、どうだった？

飯 そんなに。

高 わりと、できるように頑張ればいいんじゃない？って感じだったのかな。

飯 はい。とはいえ、中学受験なんで、いろいろやってきてはいたんでしょうが。高校1年生ぐらいの頃も、まったく勉強しなくてもブーッ言わなかった。

高 それもすごいよね。普通、言うよね。まあ、信じてるんだろうな。「この子はやればできる」みたいなのは、途中から確信を持っていたと思うんだよね。高1まであまりやってなかったの？

飯 そうですね。テスト前も勉強しなかったり……。300人中、下から10番以内には絶対入っていた教科もあります。

高（笑）なんか、俺に近いな。高校時代。飯 数学と理科は、授業聞いてちょこちょこやっていれば、平均上ぐらいには。

高 はー、やっぱり、数学が武器だったもんね。小学校のときによほどいい塾に行ってたんだな（笑）

飯 そうですね（笑）

ダイジェストでお届けしました。インタビュー全編は、こちら！





こんげつ

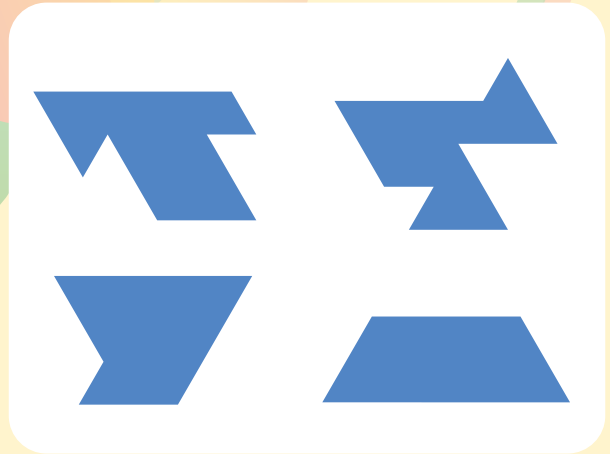
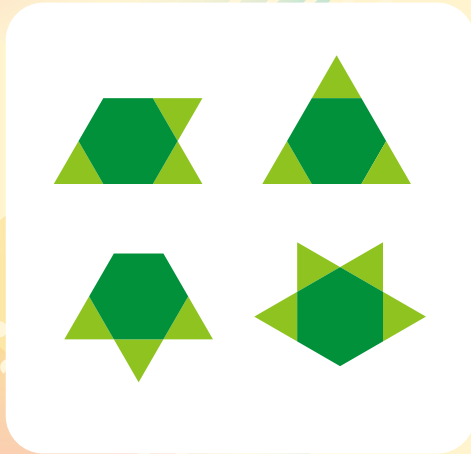
今月のレインボータイム

出題：坂田 翔（花まる学習会）

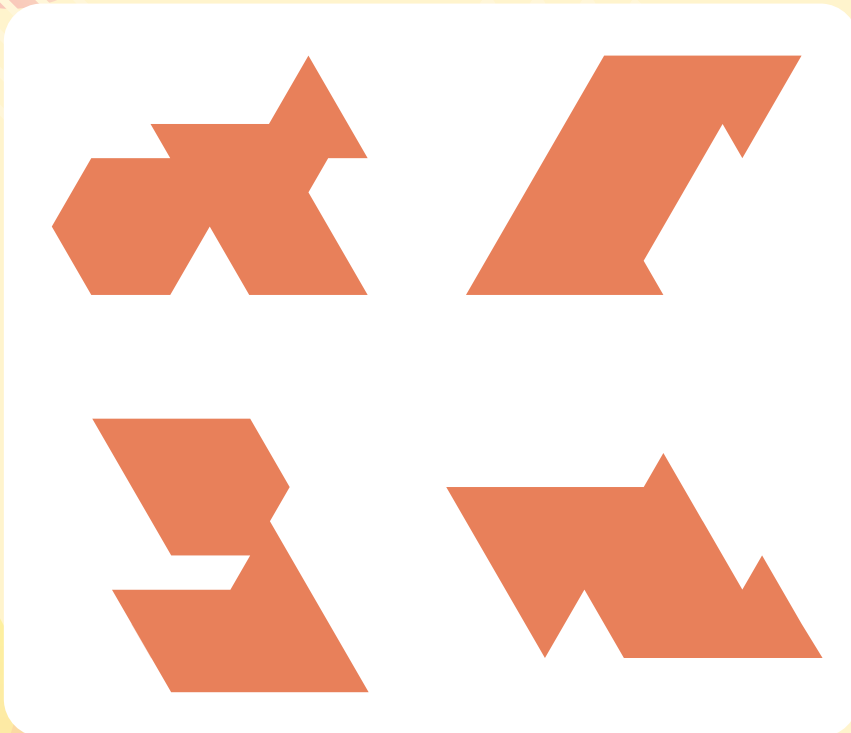
【大きいのはどれ？】4つの形の中に1つだけサイズの大きなものがあるよ。
形と大きさが同じピースを見つめながら考えてみよう！

レベル 10

レベル 50



レベル 99



かいとう
解答は
こちら！



花まる リビング③

勝谷 里美

花まる学習会の教室長を担当しながら、花まる学習会や公立小学校向けの教材開発や、書籍出版に携わる。現在は、2児の母として子育てに奮闘中。著書に「東大脳ドリルこくご伝える力編」「東大脳ドリルかんじ初級」「東大脳ドリルさんすう初級」(学研プラス) ほか



“ちゃんとした読み聞かせ”ではなく、“親も子も楽しい読み聞かせ”

こちらのコラムで本の紹介をするようになり、「毎晩、読み聞かせているんですか? すごくいいですね!」と何人かからお声がけいただきました。私自身、本が好きなのもあり、本の読み聞かせはそれほど苦ではないのですが、実態をお話すると、「真心こめて丁寧に読み聞かせをしている」と胸を張って言えるものではありません。あまりに眠いときは、本を読みながら転寝してしまい、「起きてー!」と子どもに肩をゆすぶられる日もあります。今回は、そんな眠気と闘いながらも夜の読み聞かせを楽しめなかつたという試行錯誤して習得した技をご紹介します。

ケース①「子どもを寝かせるための本で、親が眠くなる」↓飛ばし読み作戦

「おやすみ絵本」——子どもをゆったりと眠りの世界に誘うための本は様々ありますが、わが家の定番は、『おやすみなさいフランシス』です。なかなか眠れないフランシスが、あれやこれやするお話でとてもかわいらしいのですが、私がとても眠いときは「もう、お願いだから、フランシスもうちの子も、早く寝て…」と懇願するような気持ちになってしまいます。

そこで少しでも早く電気を消したいときにやってみたのが、「飛ばし読み作戦」です。絵本の中に

出てくる会話文の中で、「○○○」とフランシスは、いいました。

「○○○」と、おとうさんは、こたえます。

の、赤線の部分など、ここは読み飛ばしても意味が通じるな、という部分は、どんどん飛ばして読んでいくのです。何回か読んだことがある本だから意味は通じるだろうし、2分でも3分でも早く寝てほしい。しばらくはうまくいきました。が、文字が読めるようになってきた娘に「ちゃんと全

部読んで!!」と叱られ…。絵を見るだけでなく、文字も追うようになったんだな、という娘の成長の発見とともに、この作戦は終了しました。

ケース②「同じことの繰り返しで、自分が飽きてしまつ」↓「さくら」作戦

『おむすび7』という本。この本は子どもたちが大好きで、何度もさがれます。「またこの本か!」という気持ちに私がつまらなかつたときに使ったのが、「さくら」作戦です。

花まる学習会の低学年コースの教材に「さくら」というものがあります。精読力を鍛える読み聞かせ教材で、授業では講師が数ページ、テキストを読み「はい、そこまで!」とテキストを閉じさせる。読んだところまでの内容をしっかりと覚えていく。かクイズを出す、という流れに進めます。

その「さくら」方式を取り入れて、読み聞かせをしながらか、あるところまでたつと止めて、そこまでの内容をクイズに出すことにしました。

この方法の良いところは、子どもの精読力を鍛えることができるのももちろん、親が即興で問題を(選択問題であれば、まぎらわしい選択肢なども)考えなくてはいけなないので、自分の頭を回転させる必要があるところです。眠気がとびます! 気持ちいい言い換える部分や、難しい語彙の使い方を三択で答えさせる問題などを出すことで、子どもの語彙も増えていくのでおすすめです。

子育てにおいて、寝る前の読み聞かせを絶対にしなくてはいけない、ということも無いと思います。あるご家庭では、家で子どもへの読み聞かせはまったくしてなかったが、あるとき急に、子どもが「自分で文字を読めるようになりたい!」と言い出し、絵本を読み始めたそうです。何かを無理にさせるのではなく、子どもの心が動いたタイミング

で”というのが本質だな、と思われました。

まだ娘が2歳ぐらいだった頃に訪れた児童館で、支援員の方に「読み聞かせをしたいけど、うちの子がどんどん絵本のページをめくってしまつて、ちゃんと読めないんです!」という相談をしている方がいました。思わず「ちゃんとした読み聞かせって何だろう?」と考えてしまったことを思い出します。

「ちゃんと」はなくて、その子が絵を楽しみたいなら絵だけを見ればいいし、一か月ぐらい同じ本を読みたければそれでもいいし、読みたくなければ読まなくてもいい。無理強いせず、その瞬間に子どもが躍動しているかどうかにか焦点をあてることが大切なのでしょう。

本の読み聞かせをするのなら、親も楽しみながら。しんどい日は、ちよつとずつ手を抜きながら。それが、わが家の「読み聞かせ」のスタンスです。それぞれのご家庭で、「読み聞かせ」とのちよつとよい距離感、楽しみ方を見つけてみてください。



『おやすみなさい フランシス』
ラッセル・ホーバン ぶん
ガス・ウィリアムズ え
松岡享子 やく
(福音館書店)



『おむすび7』
さとうかつや 作
本郷由樹 絵
(エッセンシャル出版社)

されたシンプルな言葉選び、石井桃子さんによるテンポのよい訳文が魅力です。



これがあの『三びきの子ブタ』!?

そのなかに、あの『三びきの子ブタ』も収められています。これを読み聞かせてみると、自分たちが知っていた『三びきの子ブタ』とのイメージの違いに、「えっ!?!」と驚く子どもも多いです。

原話では、三びきの子ブタたちには母親がいて、家に食べ物がなくなつたため、「自分で働いて食べていきなさい」と三びきを世の中へ出してやるという設定になっています。

そして、長男ブタは町で会った男の人にワラを出してもらつてワラの家を、次男ブタはハリエニシダの木の家を作ります。

簡易版の絵本やアニメのほとんどでは母ブタの存在がカットされていて、子ブタたちはなんの脈絡もなく家を建て始めます。

しかし、「食べ物がなくなつて世の中に出される」という設定があることで、家を建てるという行動に必然性が生まれるのです。

ちなみに、この本の挿絵で描かれている母ブタと三びきの子ブタは、余分な描写が一切排除された、かなりリアルなブタの姿です。それが逆に、このストーリーにうまく寄り添って、物

語世界をイメージする手助けをしてくれます(同じく福音館書店から出ている絵本版の、レズリー・ブルックによるイラストも非常に素晴らしいです。『金のがちようのほん』収録)。

さらに、原話では長男ブタと次男ブタがオオカミに食われてしまい、三男ブタがあの手この手でオオカミを出しぬきます。そして、最後にはオオカミをナベで煮て、晩御飯にして食べてしまいます。

まさに、「生きるか死ぬか」というスリルとすこみが感じられるストーリーです。

この話を聞いた子どもたちは、たたみかけるように展開していく魅力的なストーリーに引き込まれながら、心の奥底では「自分の知恵を使って困難を切りぬけて、厳しい世の中を生き抜かなければならない」という力強いメッセージを、漠然とでも感じ取ることが出来ます。

不必要にデフォルメ化されたブタやオオカミたちのドタバタ喜劇と化してしまったものからは、このような心の引っかかりは生まれません。

このように、子どもが思わず引きこまれるようなストーリーのなかに普遍的で力強いテーマが織りこまれ、そのテーマを考え抜かれた言葉とイラストで表現した本こそが、感受性豊かな子ども時代にせひとも読んでもらいたい本です。

『子どもを本好きにする10の秘訣』

平沼 純・高濱 正伸 著(実務教育出版)



平沼 純(スクールFC)

教育心理学を研究し、「自分の視点を持って考え、力強く生きていく力の育成」を目指して教育の世界へ。国語を専門とする学習塾で読書・作文指導などに携わったあと、花まるグループに入社。現在、小学生から中学生までの国語授業や公立一貫コース授業のほか、総合的な学習の時間である「合科授業」などを担当。多数の受験生を合格へ導くとともに、豊かな物語世界の楽しさ、奥深さを味わえる授業を展開し続けている。





『ハンカチの上の花畑』

安房 直子 作
岩淵 慶造 絵
(あかね書房)

郵便配達の良い夫さんが酒蔵のおばあさんから預かったつぼの中には、菊の花からおいしい菊酒を作ってくれる小人の一家が住んでいました。しかし、やがて良夫さんはおばあさんとの約束を破ってしまい…。メルヘン風のタイトルや表紙からは想像できないようなミステリアスな展開。日常と地続きのところにある異世界へとさ迷いこんでしまった主人公たちの行く末と、幕切れの余韻がいつまでも記憶に残ります。



『山人奇談録』

六条 仁真 著
(国土社)

巡る季節の中、6年生の「あたし」が山人（やまんど）であるじいちゃんに導かれて体験する、数々の不思議な出来事をおさめた奇談集。この世ならざる幻獣、人外のものたちの集う夜市、祭り、神域。山は古より人々の信仰を集めてきて、「こちら側の世界」と「むこう側の世界」との境界であるともされてきました。読んだ後は、「自分も山に入れば『人知をこえた何か』とすれ違えるかも?」と思えてくる、幻想的な連作短編集です。



『七夜物語』

川上 弘美 著
(朝日新聞出版)

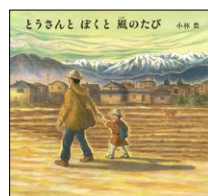
小学4年生のさとと灰田くんが図書館で見つけた不思議な本、『七夜物語』。その本に導かれた2人が七つの夜をめぐるくくり広げる、夜の世界での数々の冒険。誰も心奥に秘める、無意識の世界との対話が描かれます。『よるくま』の作者でもある酒井駒子氏による素晴らしい挿絵が多数収録されているのも魅力。ちなみに本作は、2011年3月の東日本大震災発生時に、朝日新聞に連載されていました。



ひらぬま
じゅん
の
平沼純

「こちら側」と「向こう側」
いせかいたび
～異世界への旅～

Vol.25



『とうさんとぼくと
風のたび』

小林 豊 作・絵
(ポプラ社)

風の吹いてくるところへ向かって旅に出た、とうさんとぼく。街道とある宿場町、山道、どこかの大きな街を抜けて海へ。しかしその風景や途中で出会う人たちは、もしかしたら時の彼方からやって来たのかも…。時代や場所も不特定でありながら、不思議な懐かしさを感じさせる情景の数々が描かれた珠玉の一冊。『せかいいちうつくしいぼくの村』、『えほん 東京』なども手がけた小林豊氏による味わい深いイラストも魅力。



『よるくま』

酒井 駒子 作・絵
(偕成社)

「ママ あね… きのうのよるね、うんとよなにかに かわいいこがきたんだよ。」眠る前のぼくがママに語った、不思議な夜のファンタジー。いなくなってしまった自分のお母さんを探す「よるくま」とぼくが、夜の冒険へとくり出します。チャリングでいて、どこか陰影を感じさせるイラストにのせて、不思議な安らぎを感じさせるストーリーが語られます。

全国から
参加可能!



7月 <第4回> 夏休み直前! 2021年の夏に読みたいこの一冊

2021年の夏休みは、ぜひこの講座で紹介した本をかたわらに! 読書感想文や自由研究のヒントになる本、海や山、冒険を描いた絵本、古きよき日本の夏や、戦争を描いた児童文学…。夏に彩りを添える本の数々をご期待ください。

7/15 (木)・7/17 (土) 10:30 ~ 11:50

参加費 一家族 500 円 (税込)

申込締切 開催前日の 19:00

<https://www.schoolfc.jp/extension/j-hiranuma/2021/>





エドヴァルド・グリーグ

1843-1907 ノルウェー

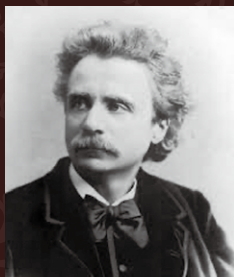
アノネ

vol.24

ラウンジ

Lounge

アノネ音楽教室の作曲家の人生を辿る伝記教材『オペラ』の一部をご紹介します！クラシック音楽の作曲家を毎回一人取り上げて、名曲が生まれたストーリーに迫ります！



グリーグ

ヨーロッパの北側、北欧と呼ばれる地域にノルウェーという国があります。大地が雪と氷に覆われ、夜空にオーロラが輝く冬。森の緑と海の青が美しく映える夏。自然に恵まれた美しいこの国で、もっとも愛されている作曲家が、エドヴァルド・グリーグです。

ノルウェーの小さな港町ベルゲンで、お金持ちの家に生まれ育ったグリーグ。6歳からお母さんにピアノを教わり始めると、驚くべき速さで上達していきました。ドイツのライプツィヒにある有名な音楽学校に入学したグリーグは、偉大な作曲家たちの曲を学び、すばらしい演奏に触れることができました。一生懸命勉強したグリーグは、作曲とピアノで優秀な成績を収めて音楽院を卒業します。

ノルウェーに戻ったあるとき、グリーグの元に「ぜひあなたにお会いしたい」という手紙が届きます。差出人は、大作曲家フランツ・リスト。ピアノの名人でもある大作曲家で、その名はヨーロッパ中に轟いていました。リストはこのとき59歳。グリーグが『ピアノ協奏曲』の楽譜を差し出すと、すぐにピアノで完璧に弾いてみせ、こう言ったのです。

「これこそ本当の北欧の音楽だ！君は君の音楽を追求したまえ。」

偉大な作曲家の言葉は、グリーグの心の支えになりました。グリーグが一生のうちに作曲したピアノ協奏曲はこの1曲だけです。けれども、この1曲にける思いは強く、グリーグはこの後何度もこの曲の楽譜を書き直しています。生涯を通じて、北欧らしさ、ノルウェーらしさを追い求めて続けて、作曲をしていきました。（伝記教材『オペラ』より抜粋）

劇付随音楽『ペール・ギュント』Op.23 より 《朝》(1875年)

「ある劇に曲をつけてほしいんだ。」

手紙で依頼を受け、『ペール・ギュント』という劇の音楽を作ることになったグリーグ。この劇は、若者ペール・ギュントが、自由気ままな旅の果てに老人になって故郷に帰ってくるまでを描いた物語です。喜んで引き受けた仕事でしたが、ストーリーに合った音楽を作るのは簡単ではありません。

「こんな仕事引き受けなければよかったよ！」

そう苦笑いしながら、苦労して26曲を書きあげました。すがすがしい夜明けの様子を描いた『朝』。ペールが魔物たちに追いかけられ殺されそうになるシーンの曲『山の魔王の宮殿』。ペールの帰りを待ち続け年老いた恋人が歌う『ソルヴェイグの歌』。名曲がたくさん詰まった『ペール・ギュント』は大評判を呼びました。

聴朝
いそぎを
てみよう



<https://www.youtube.com/playlist?list=PL7kd0pC6w0ucOxb6xRttYKpIsuzaIWxR0>

おうちでできる 花まるメソッド

自分の意思で自分の心を満たす

「えっ、それは…(いいの)!!」
「ちょっと待って、あ…(ダメ)！」
親子での創作ワークショップのこと。お母さんから思わずもれた言葉です。

「こうでなくっちゃ」と考える大人と違って、子どもたちは「ああでもあるし、こうでもある」という視点を、自然に持っている存在です。
「必ずしも答えはひとつではない」という見方を持っているかどうかは、子どものそばにいる大人にとって、とても大切な視点です。

「そうだね、それもいいアイデアだね」
「いいね、やってみてごらん。どうなるだろうね?」

いつものように、子どもたちに答える私の言葉を、同じ空間で聞いていたお母さんたちから、驚きの言葉をたくさんもらいました。

「隣で子どもが、じゆうに、楽しそうに作っているのを見て、思わず『あー』とか『えっ?』とか言いそうになるのに、遠くにいるりん先生が、そんな短い言葉がとっさに出るよりも早く、『いいね』『そうだね』と、心が前向きになるような、あるがままを受け入れる言葉をかけてくださったいて、子どもたちがどんどん前向きになる理由がよくわかりました!すこく楽しくて、たくさん褒めてもらって、子どもに戻ったよつな、最高の日でした!」

「やってみると、予測がつかない、何ができるかわからない。こうじゃなきゃいけないっていうのがなくて。思ったことを口にする、先生が同調してくれるやりとりが、うれしくてとても心地良かったです。」

「そこで止めれば、きれいに仕上がるのに」というのは大人の感覚です。「きれいな色」というのは、大人の勝手な価値観を押し付けているに過ぎないのです。

大人は、知識や経験がある分、どうなるかが想像できて、見通しを立てる。しかし、子どもたちにとっては未知の世界。「こうしたらどうなるのだろう?」「もつとやってみよう!」その結果、作品としての見た目はぐちゃぐちゃかもしれませんが、それを見ていたお母さんたちは、苦笑い。

けれども、よく見てみてください。子どもたちの表情は満たされて、すっきりしているのです。

心のままに手を動かし、その瞬間の素直な感情を表現できる環境を守ってあげられるかどうか。他人の意思ではなく、自分の意思で自分の心を満たす、そんな経験を、幼児期に十全にできているかどうかは、その後の彼らの生き方、しあわせの価値基準に、大きな影響を及ぼすはずです。

Rin (井岡 由実)



8/1 自由研究にも! 旅をするペットボトル

対象 小学2年生~中学生 36名(抽選)
参加費 1名2,900円(税込・材料郵送費込)
申込締切 7/14(水)19:00



<https://www.hanamarugroup.jp/art-edu/news.php>

※みなさんからの質問にお答えしている【Rin先生のアトリエ RADIO】は、公式YouTubeや各種音声メディアでもお聴きいただけます



8/8 親子で体験! デカルコマニー

対象 4歳~小学1年生の親子
10組(抽選)
参加費 親子ペア3,600円
(税込・材料郵送費込)
※1名追加ごとに+1,000円
申込締切 7/21(水)19:00



Rin (井岡 由実)

花まる学習会取締役、「ARTのとびら」主宰。児童精神科医の稲垣孝氏とともに、心を病んだ青年たちへの専門的な対応に専心。花まる学習会年中・年長向け教材開発に携わり、冊子『1年生になる前に』では、幼児期に伸ばしたい能力や感性の教育について論じる。著書に『こころと頭を同時に伸ばすAI時代の子育て』(実務教育出版)ほか。

はな きょうしつちょう しょうかい
花まるの教室長を紹介します！



花まるファミリー



FC …スクールFC

🎵 …アノネ音楽教室

アルコ …アルゴクラブ

🌐 …オンライン

きょうしつちょう じゅんばん しょうかい
みんなの教室長も順番に紹介するよ。お楽しみに！



フル
うしじま
牛島 みずき 🎵
東京都 東京都



ヴォーカリス
かつらだ たくや
桂田 拓弥
東京都 東京都



サンパ
こん なつき
今 夏希 🌐
青森県 オンライン



ぶあき
さとう のぶあき
佐藤 暢昭 FC
北海道 埼玉/Flos



かず
たけたに かず
竹谷 和
千葉県 東京都



さくら
ぼきお
つばきはら あおい
椿原 葵
鳥取県 関西



もぐたん
はまもと かずみ
濱本 和美
広島県 神奈川北



キャッパ
ふなばし かずむ
舟橋 一夢
愛知県 中京



じゃんはい
みずぐち かな
水口 加奈
東京都 埼玉



やみ
みやさか たくや
宮阪 太久哉
千葉県 東京西

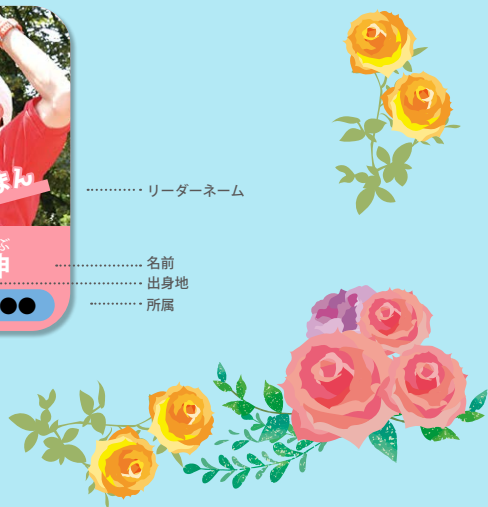


まんまん
たかはま まさふみ
高濱 正伸
熊本県 ●●●

…………… リーダーネーム

…………… 名前
…………… 出身地
…………… 所属

ゆきくに
サマースクールや雪国スクールで会おうね！



がつ たんじょうか
6月の誕生花は **バラ**

午前3時の車旅

子どもの頃、年末年始や夏休みはほぼ毎年、両親の実家がある和歌山県で過ごしていました。毎回、父が運転する車での帰省だったのですが、出発は午前3時。埼玉県の家からひたすら高速道路を走り、祖父母の家につくのは早くてお昼過ぎくらいでした。午前3時に起きる、ということがとても特別な、秘密めいたもののよう thinking 思えて毎回ドキドキしていた気持ちと、午前3時の空気の冷たさや空の暗さを、いまだに鮮明に覚えています。

もちろん、車に乗ったらまたすぐに眠りについてたのですが、ふと目を覚ましたときに見える、空が明るくなっている様子が面白くて、窓の外の景色を眺めるのが好きでした。出発したときは東京の都会のビルが立ち並ぶ風景ですが、だんだんと緑が増えてきていつしかまわりは山ばかり。日本地図なんて頭に入っていないのに、父に「今何県走ってるの?」と何度も何度も聞いていました。関東はあつという間に抜けるのに、静岡はなかなか抜けられないこと、大阪をでたらすぐに和歌山に着くことなど、身をもって体感していたように思います。

車酔いがひどかったため、車のなかで本を読むことができなかったのですが、母が流すCDを聞いて歌ったり、兄と一緒にすれ違う車のナンバーで計算対決をしたり、景色を見たり、車の中でできる遊びを楽しんでいました。

中学生のとき、理科の授業で「部屋のガラスが鏡のようになり、室内の様子が映るときはどんなときでしょうか?」というようなことを先生から聞かれました。どういう状況か想像し考えていると、ふと車に乗っていたときにことが思い出されました。午前3時に車に乗ったときに、自分の顔がガラスに映っていたこと。そして、車がトンネルに入ったときにも、自分の顔がガラスに映っていたこと。

そうか、外が暗いと室内の様子が映るのか。そう考えた私は、自分の体験をもとに発表しました。すると先生から「よくそこに気がついたね」とほめられました。

何気なく体験していることが、知識に結びつくのか、と私はこのとき初めて気がつきました。そう考えると和歌山への車旅は私にたくさんのことを学ばせてくれていました。

都道府県の位置関係はもちろん、休

憩のために立ち寄ったサービスエリアで買ってもらったご当地キティちゃん(これを集めるのが大好きでした)や、お土産コーナーを見て、その土地の有名なものを知ったような気がします。

学校の勉強に直接つながったかと言われれば必ずしもそうとは言いきれませんが、学校で何か学ぶたびに自分の経験と結びつけられないかを考えるようになったと思います。本を読んだときにも、自分の経験を思い出すことで、物語をイメージする手助けになっていました。

先日、年長クラスでぶんぶんゴマの実験を行いました。ぶんぶんゴマに色鉛筆で模様を描き、コマを回すと模様がどのように見えるか予想をします。そして実際に回してみ、結果を確認するという授業でした。ぶんぶんゴマに点を描いて回すと、点がつながり、模様は線に見えます。半円を描いてコマを回すと、模様は円に見えます。それを知識として教わるのではなく、自身で体験するからこそ学びになるのです。

最初の予想の段階では、ぶんぶんゴマに描いた模様のまま、回しても模様は変わらない、と予想した子がほとんど

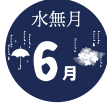
でした。ただ、やっていくうちに模様が変わっていく、ということに気づいた子もいました。この気づきのタイミングは子どもたちによって様々ですが、「実際に体験をしたこと」は今後必ず知識と結びついてくることでしょう。

体験することは、知識を身につけたり考えたりするうえで、欠かせない土台になります。体験をするのに遅すぎる、なんてことはありません。体験してみ、発見したことをことばにして、「こうするとこうなった!」という実感を得る。そして原理などを知識として学んだときに「そういうことだったのか!」と腑に落ちる。こうして学びというものは深まっていきます。教室で子どもたちが取り組む一つひとつのものが、いつか何かを考える手助けになりますように。

花まる学習会 田畑敦子



こんにちは！フードコーディネーター
の江口恵子です。
このページでは、季節のめぐりや旬の
ものを親子で楽しみ、学びを深められ
るような情報をお届けします。



すがすが かお つ ゆ じ き
清々しい香りで梅雨の時期もスッキリ！

なんとなくだるい、心も体も重い…。梅雨の時期はみなさん同じではないでしょうか。小さいお子さまは、なかなか外遊びができないとエネルギーが発散できず、ご機嫌ななめになりやすい時期。親子で鬱々とする日が多いかもしれません。

そんな梅雨の時期に旬を迎える、青じそ。大葉とも呼びますね。ハウス栽培、水耕栽培も盛んなので一年を通して安定してお店に並んでいます。露地もの大葉の旬は5月後半から9月まで。青々とした鮮やかなグリーンに、爽やかな香り。少し苦味や辛味も感じる味は主役の素材を引き立てる名脇役、ジャパニーズハーブの代表です。

大葉を刻んだとき、そして口に入れたときに香るあの爽やかな香り。私は自然と背筋がずっと伸び、気持ちがあがるように思います。実際、あの香りに含まれる「ペリアルデヒド」という主な成分は、食欲増進効果や胃の働きを活発にする効果もあるそうです。普段は薬味に使うことが多いかと思いますが、防腐効果や殺菌作用もあるので、お刺身のツマに使うのは理にかなっているのです。

今回はその大葉をごはんにたっぷり混ぜた、しそごはんをご紹介します。シンプルですが、とてもおいしくて、食欲のないときにもこれなら自然と箸が動きます。暑くなる時期、傷む心配がつきもののお弁当にも、おにぎりにして入れるのもいいですね。

しそごはん

材料

ごはん……………1 合分
大葉……………8～10 枚
白ごま……………大さじ 1
塩……………小さじ 1/4

おうちでチャレンジ！

- ①大葉はなるべく細く刻む。
- ②炊き立てのご飯に散らして加え、白ごまと塩も加えて切るようにしてさっくりと混ぜる。

